

取組事例 生涯活躍のまち構想の推進による持続可能となる素敵な過疎のまちづくり（厚沢部町）

厚沢部町では、「選ばれるまち厚沢部～ちょっと来たい・ずっと住みたいまち～」を基本目標に、生涯活躍のまち厚沢部（日本版CCRC構想）の実現や、交流人口の拡大を図っている。

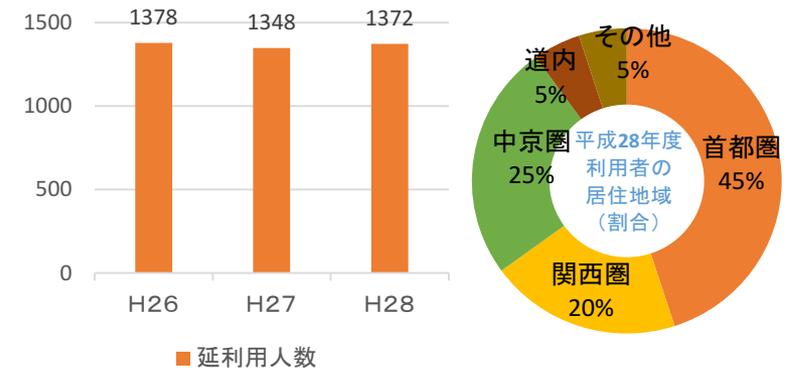
関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)	進捗率 (%)
移住相談件数	0	102	200	51.0
ちょっと暮らし 住宅整備	4	5	6	83.3

取組の推進体制

産官学金労言の参画による「生涯活躍のまち構想推進委員会」を立ち上げ、適切な役割分担の下、官民の連携により「生涯活躍のまち構想」などの取組を効果的に推進。

ちょっと暮らし住宅の利用状況



利用者の多くが60代、首都圏からの利用が半数を占めることから、都市部のアクティブシニア層の潜在的な移住希望者の掘り起こしが期待できる。

取組事例

生涯活躍のまちの実現、移住・二地域居住の推進

誰もが健康で安心して暮らせ、高齢者が多世代との協働や地域貢献ができる環境を構築する。アクティブシニアをはじめとする移住希望者へ仕事・住まい・生きがいづくりを提供する。

拠点形成のための中心市街地の活性化

○主な取組
福祉サービスの充実や介護予防体制の構築に取り組み、高齢者が最後まで安心して暮らせる仕組みづくりを行っている。



(総合給食センターイメージ)

○主な成果
・学校給食、認定こども園給食、高齢者等宅配給食の提供及び災害時の炊き出し機能を併せ持った、総合給食センターを建築する。
・町立国保病院へ在宅医療の患者と病院を繋ぐメッセージャーナースを配置し看護の質的向上及び評価システムを導入する。

ちょっと暮らし住宅の整備・拡充・利用促進

○主な取組
町100%出資の「素敵な過疎づくり株式会社」において、移住コンシェルジュの配置・育成、空き家情報・就労情報提供体制の整備、体験ツアー受入対応、体験住宅活用・管理を担い、移住・二地域居住・移住体験の取組を行っている。



○主な成果
・新たなちょっと暮らし住宅の整備。4棟→5棟（空き家活用）
・ちょっと暮らしの体験人数。58名（平成28年度）。
・利用者からは、「交通の面など不安があったが、滞在中は不便を感じなかった。」「スタッフの対応が丁寧で快適に利用できた。」など好評を得ており、リピーターも多い。